

INFINITY **M** series

TAKAYA EAS SYSTEM

低消費電力型 自鳴タグ MF方式

長年のRF-EASゲート開発で培ったテクノロジーをここに結集。
低消費電力回路を採用し、より長い電池寿命を実現しました。



IN-M-AT

貼付けタイプ



IN-M-WI

ワイヤータイプ



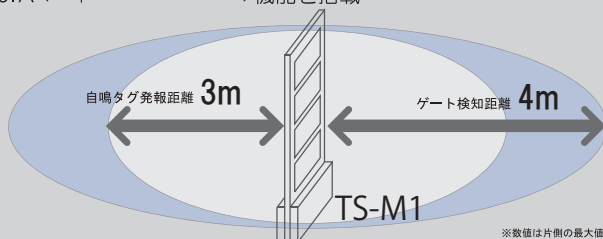
IN-M-RST (時限式)
小型ハンディリセッターで
解除もらくらく



IN-M-WI 商品取付例

Performance

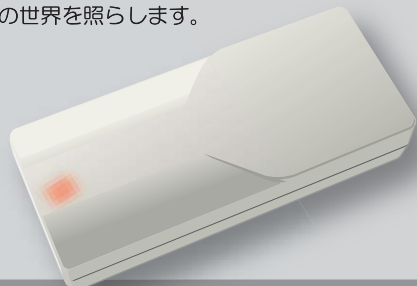
外部ノイズとゲート信号とを的確に判断する
DSP (Digital Signal Processing) 機能と、聞き取り・聞き分けに配慮した
SIA (Swept Intermittive Alarm) 機能を搭載



※数値は片側の最大値です
※検知距離はタグの向き、ゲート機種、設置環境により異なります

Design

従来の自鳴タグにはない高い質感にこだわりました。
ライトグレーのボディから浮かび上がる赤いLED光が、
新しいタグの世界を照らします。



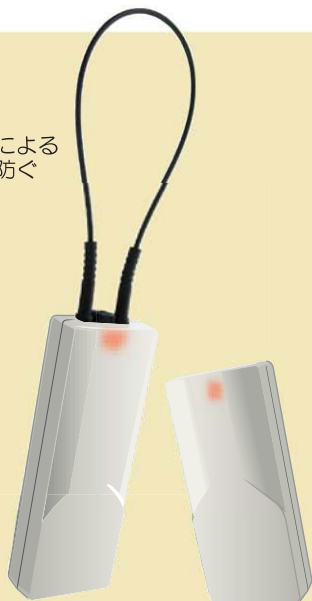
高性能自鳴タグシステムのご紹介

特徴

- 1 自鳴タグの専用ID化により、他店などからの持込による自鳴タグ解除が不可能となる
- 2 ハンディリセッターの時限化により、指定時間以降、リアクターからの専用信号を再受信しない場合、リセッターが無効になり、盗難時などに使用不可能とする

専用ID化

専用ID化することで、他店のリセッター持込みによる自鳴タグ解除（盗難）を防ぐ



専用IDによる
セット/リセット



専用ID

IN-M-AT

自鳴タグワイヤー式

専用ID

IN-M-WI

自鳴タグ 貼付式

時限化

ハンディリセッターを時限化することで、盗難による被害を防ぐ



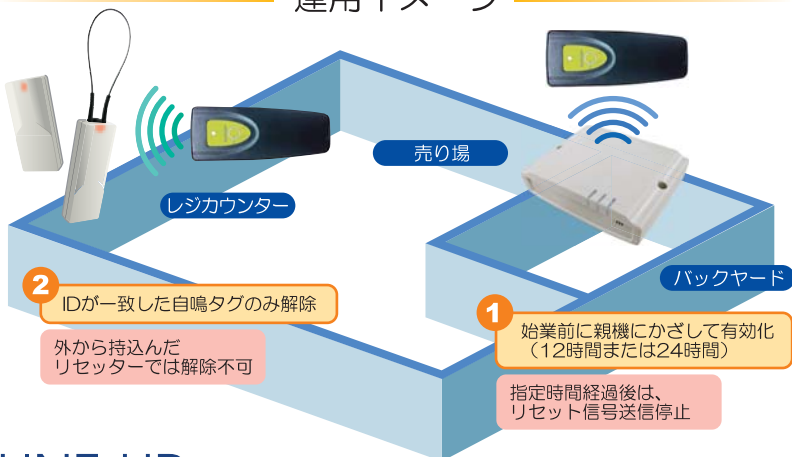
New

IN-M-RST
ハンディリセッター

時限化信号



運用イメージ



New



IN-RAT-S
時限化解除器

※時限化解除器は管理区域（店長室など）に設置・固定して下さい。始業時にハンディリセッターをリアクターパッドへかざすことで、規定した時間の使用が可能となります。

LINE-UP

名称	貼付けタイプ	ワイヤータイプ	バンドアタッチメント (貼付けタイプに装着)	ハンディリセッター (時限式)	時限化解除器	ワイヤー
型番	IN-M-AT	IN-M-WI	IN-PBA01	IN-M-RST	IN-RAT-S	■17cm (IN-WI-170) ※標準品 ワイヤバリエーション ■12cm (IN-WI-120) ■27cm (IN-WI-270) ■1m (IN-WI-1000) ■2m (IN-WI-2000)
サイズ (mm)	58×25×11	70×25×11	29×29×8.8 (アタッチメントのみ)	105×40×15	140×110×38.5	
色調	ライトグレー		ブラック		ライトグレー	
重量 (g)	20	22	1.8	57		
使用条件	温度：0～50℃		湿度：5～85%（結露なきこと）			

開発製造元

タカヤ株式会社 RF事業部

〒108-0074 東京都港区高輪2-16-45 高輪中山ビル

開発センター

〒715-0022 岡山県井原市下出部町2-20-5

E-mail eas@takaya.co.jp

Web site <http://www.takaya.co.jp>

販売元

■本カタログの内容は、2018年2月現在のものです。

■本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■カタログと実際の製品の色は、印刷の関係で多少異なります。